

令和6年度とよかわデジモニ第1回アンケート結果 「多文化共生に関するアンケート」

概要

■目的

外国人市民は、8,300人を超えコロナ禍以降急激に増え、外国人市民の割合は、4.5%を超えています。また多国籍化も進んでおり、最近では、ブラジルの他、ベトナム、フィリピン、インドネシアなどの国から多くの外国人が豊川市に転入し、生活しています。現在「第3次豊川市多文化共生推進プラン」に基づき多文化共生社会を目指して環境整備に取り組んでいるところです。本年度、こういった現状を考慮し、時代に即した内容にプランを改訂していく予定です。今回、市政モニターの皆さんに「多文化共生に関するアンケート」を行い、新しいプランの策定に向けて参考とするものです。

■アンケート対象者

令和6年度とよかわデジモニ モニター100人

■回答期間

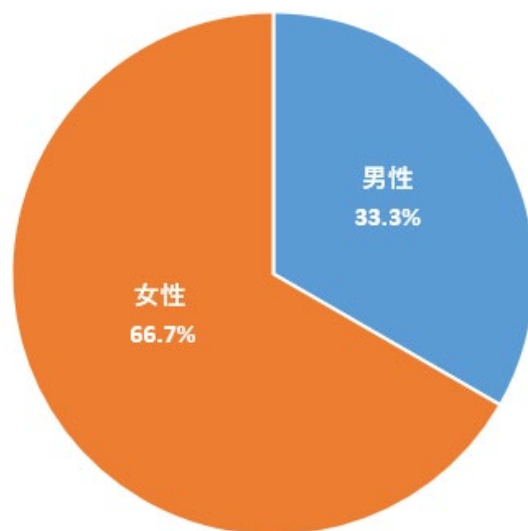
令和6年7月10日（水）から7月24日（水）まで

■回答者数（回答率）

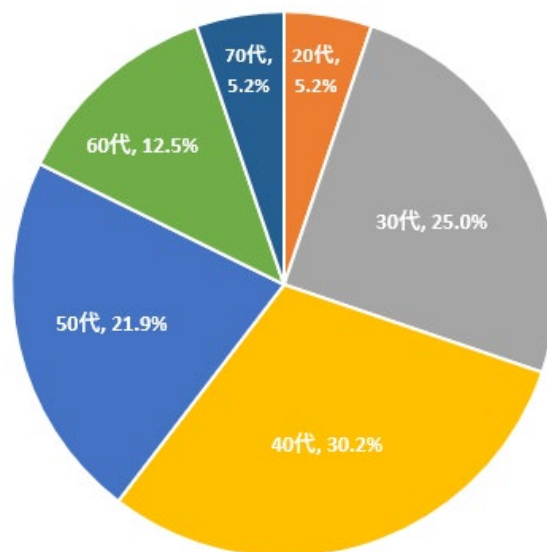
96人（96%）

■回答者の内訳

性別	回答数	%
男性	32	33.3
女性	64	66.7
合計	96	



年代	回答数	%
10代	0	0
20代	5	5.2
30代	24	25.0
40代	29	30.2
50代	21	21.9
60代	12	12.5
70代	5	5.2
80代以上	0	0
合計	96	



※比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。

担当課の総論

「【1】あなたは、多文化共生という言葉聞いたことがありますか」について、「聞いたことがあります、意味も理解していた」(32.3%)、「聞いたことがあったが、意味はあまり理解していなかった」(41.7%)、「聞いたことがなかった」(26.0%)という結果でした。「聞いたことがあります、意味も理解していた」、「聞いたことがあったが、意味はあまり理解していなかった」を合わせた「聞いたことがある」という回答が74.0%と、前回の調査結果66.7%から増えています。

「【2】豊川市には多くの外国人市民が住んでいます。あなたは、そのことについてどう思いますか(複数選択可)」は、「外国の言葉、文化・習慣を知る機会が増えると感じる」(15.9%)、「地域で外国人と交流できるので、望ましいと感じる」(10.0%)、「同じ地域で共に生きるパートナーと感じる」(8.2%)、「地域の経済を支える労働力として必要と感じる」(21.8%)を合わせた肯定的な意見が55.9%である一方、「習慣や文化の違いがあり、不安を感じる」(21.4%)、「治安が悪化する可能性があると感じる」(17.7%)といった、不安を感じている市民は合わせて38.5%いましたが、前回の調査結果(44.8%)よりも減っています。

「【3】外国人市民と共に暮らしやすい社会にするため、あなたは外国人市民にどのようなことを期待しますか(複数選択可)」について、「日本の法律、生活ルール、習慣を守ってほしい」が33.3%と最も高い結果となりました。

「【4】あなたは多文化共生事業について、どのような活動であれば協力・参加したいと思いますか(複数回答可)」について、「日本人市民と外国人市民が交流する機会」が39.5%と最も高く、次いで「自治会や子ども会等の地域社会への参加のための支援や協力」が31.5%という結果となりました。

「【5】「やさしい日本語」を知っていますか」について、「知っており、使ったことがある」(9.4%)、「知っているが、使ったことがない」(19.8%)、「知らなかった」(70.8%)という結果でした。

「【6】どのような取り組みに力を注ぐと、日本人市民と外国人市民が共に暮らしやすい社会になると思いますか(複数回答可)」について、「外国人市民に対する、日本の生活ルールや習慣、文化の違いについての周知」(24.5%)が最も高く、次いで「外国人にも分かるように工夫した、簡単な日本語(「やさしい日本語」)での情報共有の充実」(16.8%)、「外国人市民に対する多言語での相談体制や情報提供の充実」(14.2%)の順に高い結果でした。

「【12】ホームページや毎月発行する広報を多言語化して発信、配布していることについて知っていましたか(複数選択可)」について、「知っており、必要だと思う」(33.0%)、「知らなかったが、必要だと思う」(57.0%)、「もっと市役所の文書を多言語に翻訳したものを作るべきだと思う」(2.0%)という肯定的な意見が92.0%でした。

これらの意見を参考に、多文化共生事業を行い、日本人市民と外国人市民が共に暮らしやすいまちとなるように取り組んでいきます。

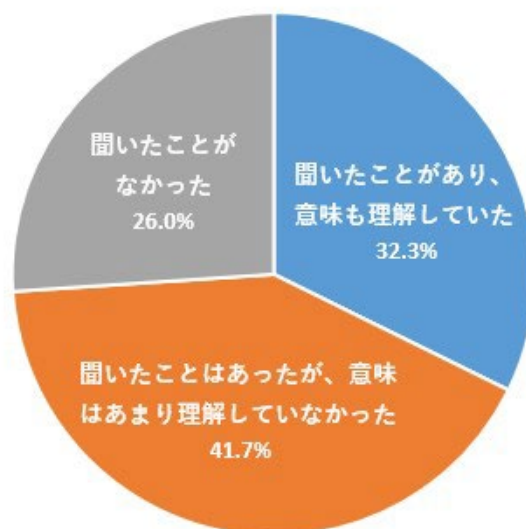
アンケート集計結果

※比率はすべて百分率（％）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計が100にならない場合があります。

※その他・自由意見については、原則ご記入いただいた原文のまま記載をしていますが、表記誤りなどについては訂正し、アンケート内容と関係ない意見については掲載しない場合があります。

【1】あなたは、多文化共生という言葉を知っていますか（1つ選択）

項 目	回答数	%
聞いたことがあり、意味も理解していた	31	32.3
聞いたことはあったが、意味はあまり理解していなかった	40	41.7
聞いたことがなかった	25	26.0
合計	96	

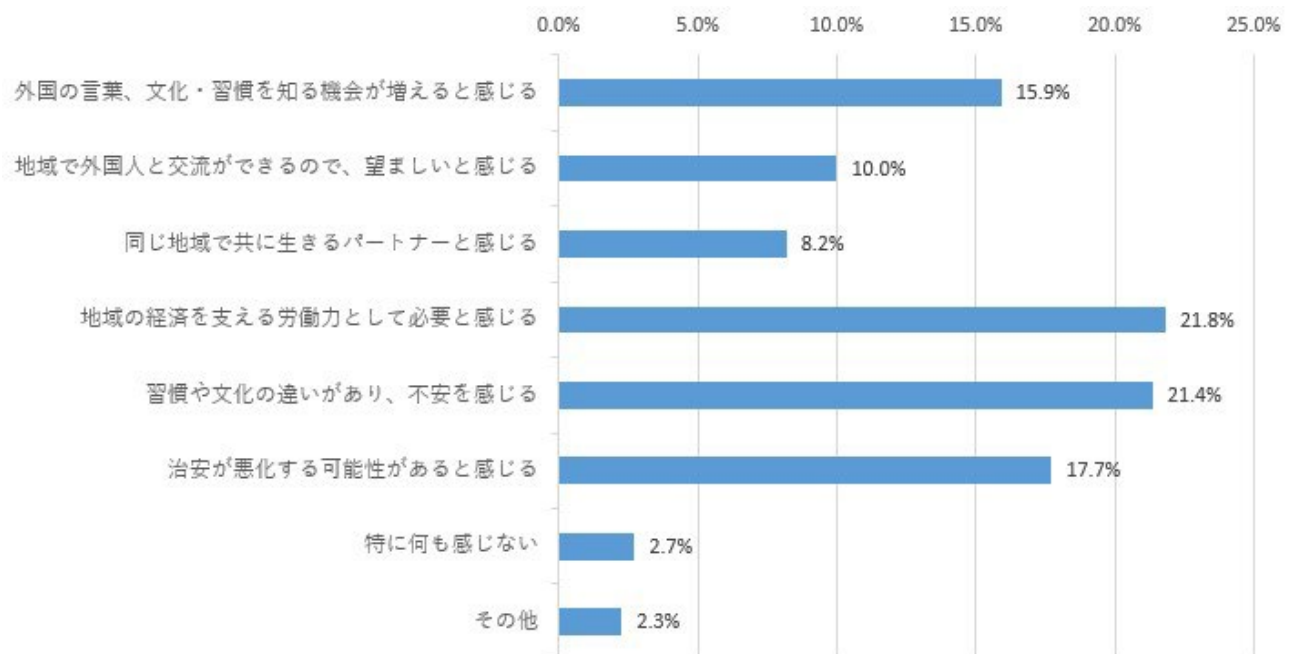


【2】豊川市には多くの外国人市民が住んでいます。

あなたは、そのことについてどう思いますか（複数選択可）

項 目	回答数	%
外国の言葉、文化・習慣を知る機会が増えると感じる	35	15.9
地域で外国人と交流ができるので、望ましいと感じる	22	10.0
同じ地域で共に生きるパートナーと感じる	18	8.2
地域の経済を支える労働力として必要と感じる	48	21.8
習慣や文化の違いがあり、不安を感じる	47	21.4
治安が悪化する可能性があると感じる	39	17.7
特に何も感じない	6	2.7
その他 ・習慣や文化の違いに対して不安、という言葉は敵意を感じるので当てはまらないが、自分がそれらに対して無知であることからくる漠然とした危機感はある ・旦那が日系ブラジル人 ・それぞれの国の文化は理解するが基本的なルールを守って生活して欲しいがマイルールで地域に迷惑をかけているケースも少なくなくそれに対して地域、行政が指導すればいいが出来ていない		

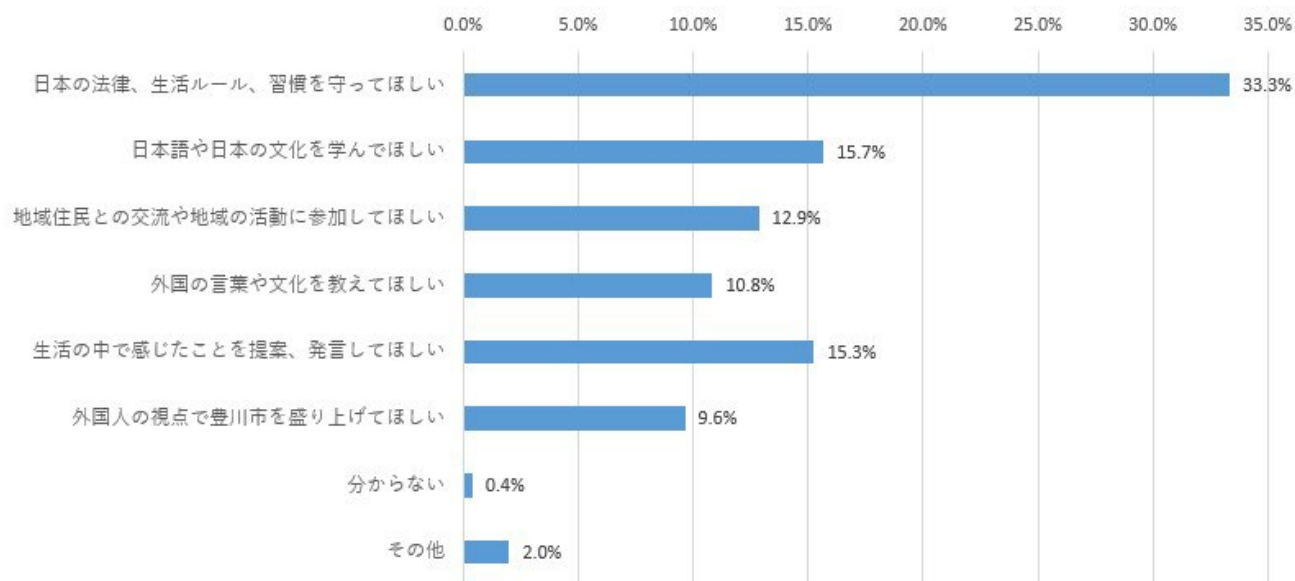
・友人の経営する会社には、外国人労働者が多くて、苦労も絶えないが、必要だと聞いています。日本は戦争に負けたのだから、もっと外国人に馴れないといけませんね		
・日本人の雇用の場所が減ると考えます	5	2.3



【3】外国人市民と共に暮らしやすい社会にするため、あなたは外国人市民にどのようなことを期待しますか
(複数選択可)

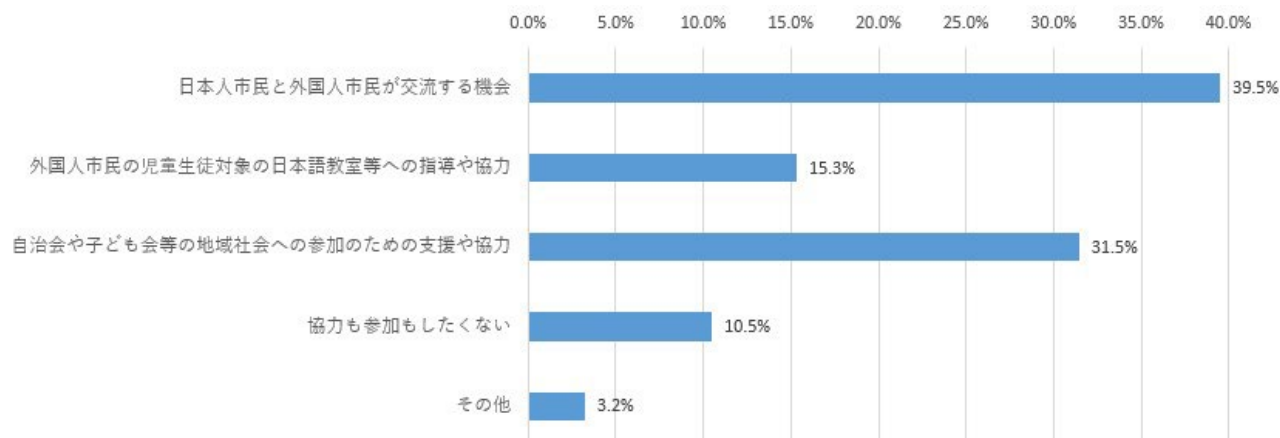
項 目	回答数	%
日本の法律、生活ルール、習慣を守ってほしい	83	33.3
日本語や日本の文化を学んでほしい	39	15.7
地域住民との交流や地域の活動に参加してほしい	32	12.9
外国の言葉や文化を教えてほしい	27	10.8
生活の中で感じたことを提案、発言してほしい	38	15.3
外国人の視点で豊川市を盛り上げてほしい	24	9.6
分からない	1	0.4
その他 ・香水の香りがキツイ方が多い気がして、気持ち悪くなったりするので、そこが気になります ・多文化共生は「郷に入っては郷に従え」が前提と考えます。日本の文化習慣を尊重してもらう取組みが大切だと思います ・豊川市に住んで、不便なこと、便利なことを、教えてほしい ・外国人の方だけが努力するのではなく、私達も相手を知る努力は必要だと考えます		

・日本人の色々な意味で悪い所を伝え改善案を出してほしい。例では働かせ方が雑で悪いなど。外から見た日本人を教えてほしい	5	2.0
--	---	-----



【4】あなたは多文化共生事業について、どのような活動であれば協力・参加したいと思いますか
(複数回答可)

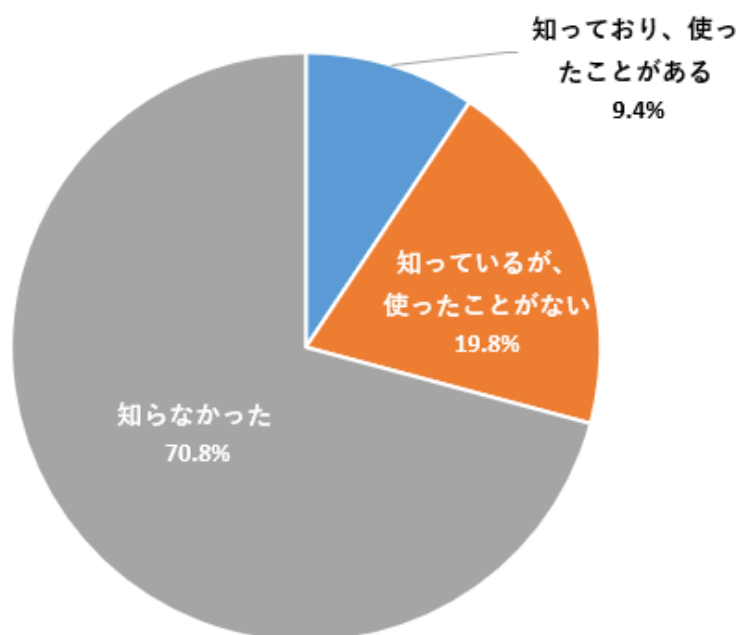
項 目	回答数	%
日本人市民と外国人市民が交流する機会	49	39.5
外国人市民の児童生徒対象の日本語教室等への指導や協力	19	15.3
自治会や子ども会等の地域社会への参加のための支援や協力	39	31.5
協力も参加もしたくない	13	10.5
その他 ・外国人であると意識したり特別扱いせず、日本人と同様に対応することが良いと考えます ・具体的には分からない ・自身の経験やスキルがいかせる場があれば参加をしてみたい ・日本人の大人に対しても外国語講座をしてほしい	4	3.2



【5】「やさしい日本語」を知っていますか(1つ選択)

「やさしい日本語」とは、外国人に対する災害時の情報伝達手段として考えられたものですが、外国人に素早くやさしく情報を伝え、安心して暮らすことのできる誰もが簡単に使うことができるコミュニケーションのひとつです。

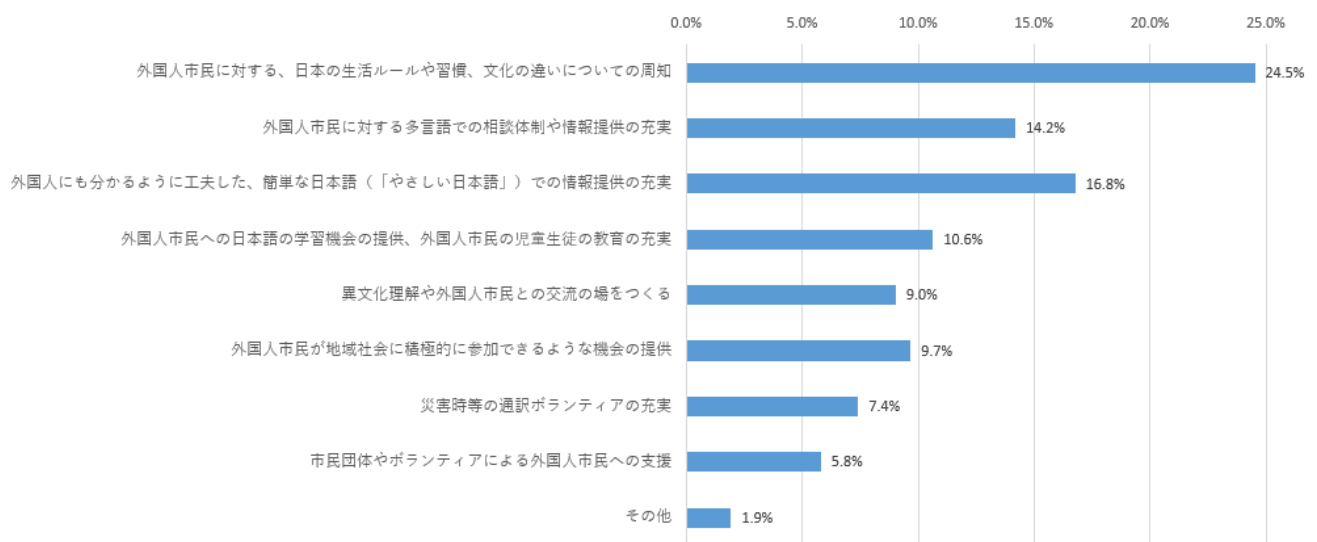
項 目	回答数	%
知っており、使ったことがある	9	9.4
知っているが、使ったことがない	19	19.8
知らなかった	68	70.8
合計	96	



【6】どのような取り組みに力を注ぐと、日本人市民と外国人市民が共に暮らしやすい社会になると思いますか（複数回答可）

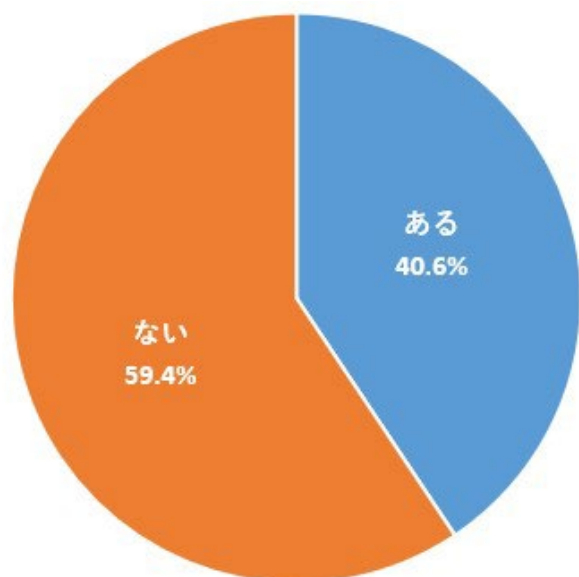
項 目	回答数	%
外国人市民に対する、日本の生活ルールや習慣、文化の違いについての周知	76	24.5
外国人市民に対する多言語での相談体制や情報提供の充実	44	14.2
外国人にも分かるように工夫した、簡単な日本語(「やさしい日本語」)での情報提供の充実	52	16.8
外国人市民への日本語の学習機会の提供、外国人市民の児童生徒の教育の充実	33	10.6
異文化理解や外国人市民との交流の場をつくる	28	9.0
外国人市民が地域社会に積極的に参加できるような機会の提供	30	9.7
災害時等の通訳ボランティアの充実	23	7.4
市民団体やボランティアによる外国人市民への支援	18	5.8
その他 ・分からない		

・受け入れている自治体(国?)が外国人をゲストかビジターのどちらとして扱うかにより違うんだと思う ・やさしい日本語は、イマドキの日本人若年世代に対しても非常に有効だと思うので、外国人向けと限定する方が弊害があるように思う ・やさしい日本語は日本人にも使ってほしい。市内の外国人が主催するイベントはありますか。日本語教育の充実が異文化理解の最短ルートと考えます ・公共の看板等の目につく場所(道路、避難所、案内図)に簡単な多言語の単語を大きく表示して、日本人市民にもそれらの単語に馴染んでもらう。いざという時に発信しやすいように ・外国人の生活費や学費の援助	6	1.9
--	---	-----



【7】日常生活で外国人と接する機会がありますか(1つ選択)

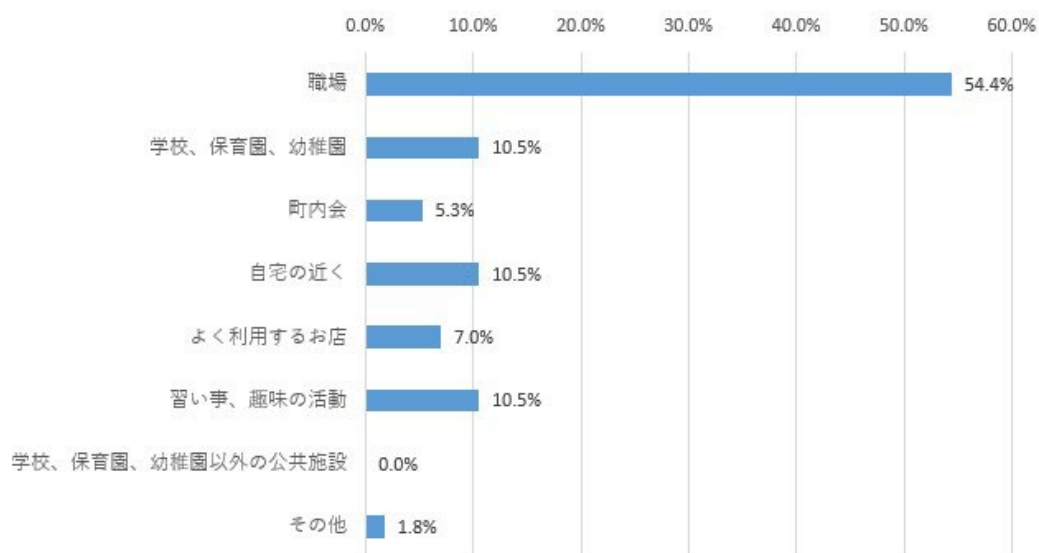
項 目	回答数	%
ある	39	40.6
ない	57	59.4
合計	96	



【8】外国人と接する場所を教えてください(複数選択可)

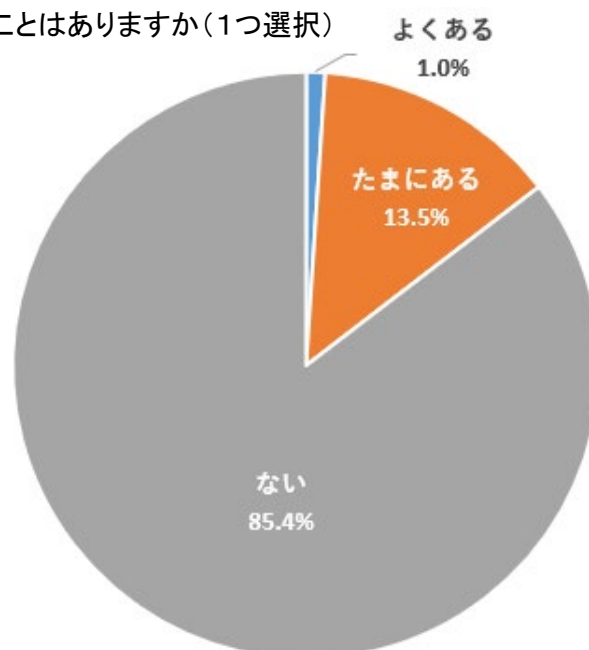
【7】で「ある」と回答した方のみ(対象者 39 人)

項 目	回答数	%
職場	31	54.4
学校、保育園、幼稚園	6	10.5
町内会	3	5.3
自宅の近く	6	10.5
よく利用するお店	4	7.0
習い事、趣味の活動	6	10.5
学校、保育園、幼稚園以外の公共施設	0	0.0
その他 ・旦那が日系ブラジル人	1	1.8



【9】あなたは、今までに外国人との間でトラブルになったことはありますか(1つ選択)

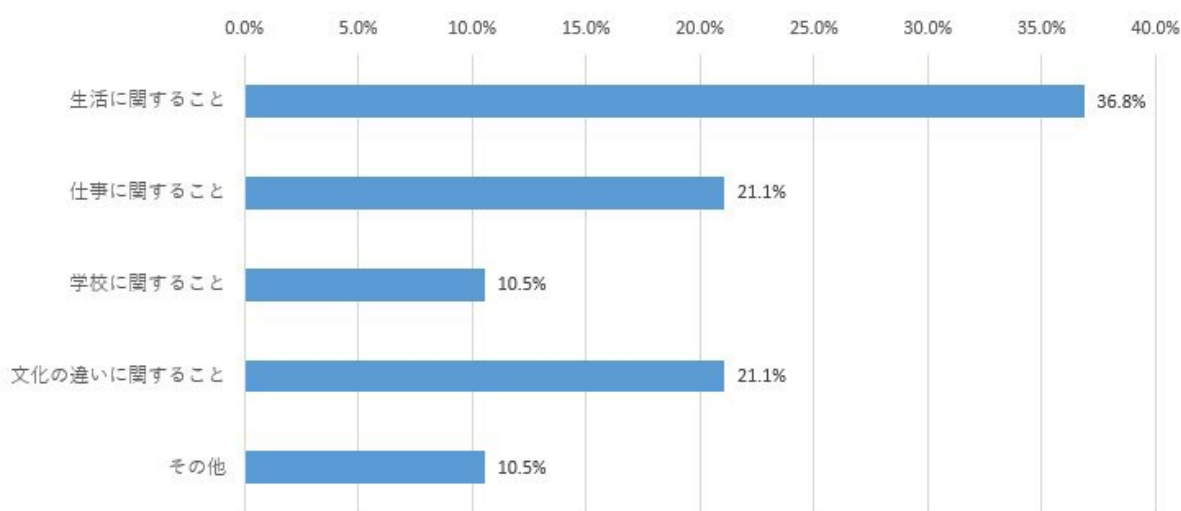
項 目	回答数	%
よくある	1	1.0
たまにある	13	13.5
ない	82	85.4
合計	96	



【10】トラブルの内容は何でしたか（複数選択可）

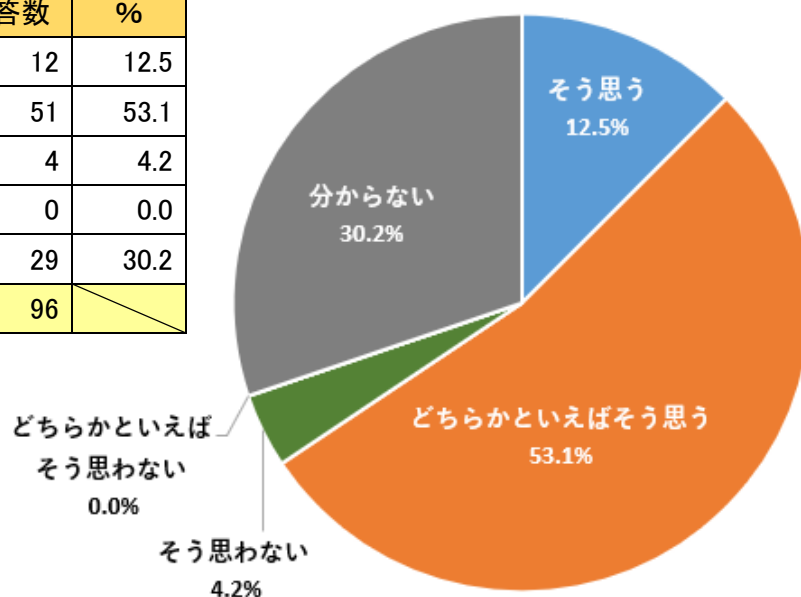
【9】で「よくある」「たまにある」と回答した方のみ（対象者 14 人）

項 目	回答数	%
生活に関すること	7	36.8
仕事に関すること	4	21.1
学校に関すること	2	10.5
文化の違いに関すること	4	21.1
その他 ・資源ごみ持ち去りを注意したら逆ギレと何食わぬ顔で堂々と車に積んでました。黒人ともう一人の外人です。悪びれずルールを守らない、怖いイメージしかないです ・子供の学校に通う外国の子供に嫌な思いをした	2	10.5



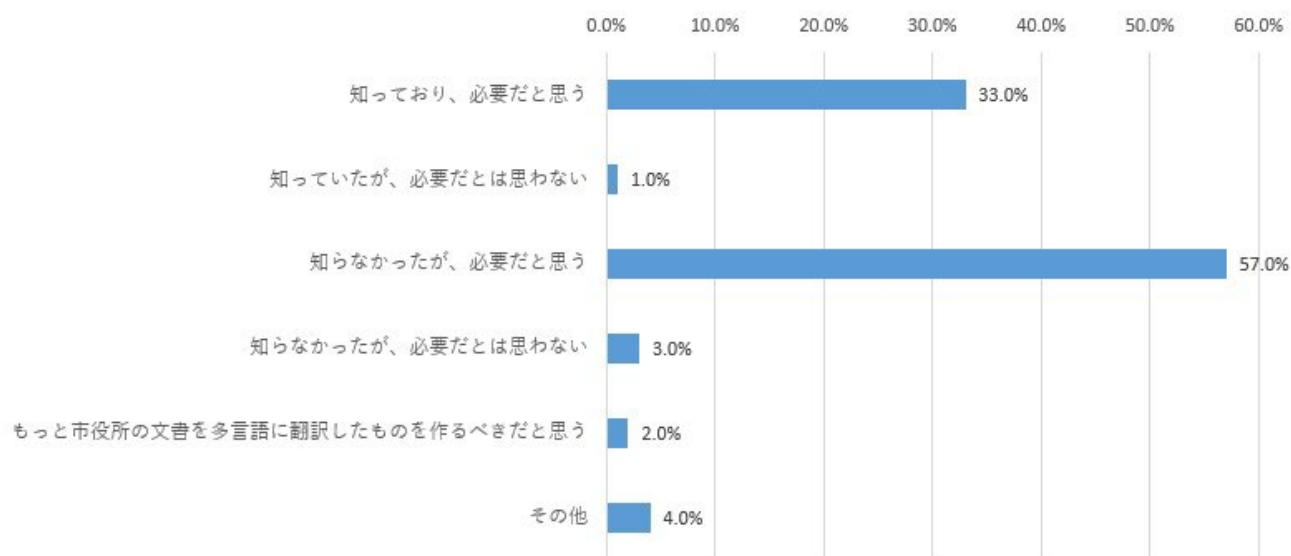
【11】豊川市は、外国人市民にとって住みやすいまちだと思いますか（1つ選択）

項 目	回答数	%
そう思う	12	12.5
どちらかといえばそう思う	51	53.1
そう思わない	4	4.2
どちらかといえばそう思わない	0	0.0
分からない	29	30.2
合計	96	



【12】ホームページや毎月発行する広報を多言語化して発信、配布していることについて知っていましたか
(複数選択可)

項 目	回答数	%
知っており、必要だと思う	33	33.0
知っていたが、必要だとは思わない	1	1.0
知らなかったが、必要だと思う	57	57.0
知らなかったが、必要だとは思わない	3	3.0
もっと市役所の文書を多言語に翻訳したものを作るべきだと思う	2	2.0
その他 ・受け入れている自治体(国?)が外国人をゲストかビジターのどちらとして扱うかにより違うんだと思う ・道をよく聞かれるので地図や施設情報があると良さそう。(既にあるかもしれませんが、民間施設(本屋、スポーツジムなど)も含まれていると望ましい ・多言語での発信はもちろんだが、その元としてやさしい日本語を基準とした「基本資料」を明示して活用できるのが理想だと考える ・配布場所、発行枚数、コストなど知りたいです。何かしら評価は必要と思います	4	4.0



【13】多文化共生社会について、ご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください

居住する国、文化、常識、法規、地域の事を自らが学ぶべきだ。
普段外国籍の方に接する機会がないのであまり考えたことが無かったのですが、今回のアンケートで考えるきっかけになりました。
その土地に伝わる伝統や文化に敬意を持って暮らすことは他国で暮らす上で最も大切なことだと思います。日本人が外国で暮らす際も当たり前になんが求められます。
ここ数年でかなり外国人が増えたなという印象があり、言葉も通じなかったり文化の違いなどもあるので、これからの社会にかなり不安を感じています。

日本の生活習慣、ルールを守ってほしいです。詐欺や交通事故など海外のひとが多くなっている感じがします。ブラジルの方は外ウーのあるひとも男女関わらず多く見受けられ怖いです。いい方ももちろんいると思いますが、どんどん増えていくかと思うと怖いです。
ワタシのような排外的な市民が少なくなるような政策が必要と感じます。つまり、国会、市議会等とか、自治体職員、教員、報道関係などへの正規職員の採用が近道かも知れません。
いろんな場面で交流する機会を増やしたり、世界様々な外国の方の文化や言語、食べ物などを教えてくれる機会やイベントがあるといいなと思います。日本の文化やきまりの押し付けをするのではなく、必要なら通訳を入れて話を聞くこと、外国の方も生き生き働くことのでき、活躍できる場を作ることが、お互い共存していくことにとって良いのではないかなと思います。
子供が小学生の頃からブラジル人が多く、子供同士は仲良くなれるが、なかなか親同士の交流は難しいので、地域や学校の協力で、交流を深められたら良いと思います。
日本人だからといって共通認識がデフォルトではない世の中になっている。市民皆良い人、は理想だが現実とは違う。最低限のルール徹底は必須で、その上での好ましい関係作りだと思う
私たち日本人も、外国で暮らしてその国の人に受け入れてもらっていると感じる。私が海外旅行に行った時も、とても親切にしてもらった。国籍で差別的態度を取らずに、うまくやっていこうというポジティブな考えが、広がっていると思う。
私の場合は近所にもいませんし、子供が小さい訳ではないので、学校とかで関わる事ありません。以前働いていた職場で出会った外国の方達とは仲良くして、とても楽しく交流できていたと思います。また主人が務めていた会社にいた方とも、家族共々食事をしたり、出かけた事もありました。最近はあまり関わるきっかけが減っています。高齢になっていくと、さらに減っていくのではないかと思います。そういう人向けに何かしら関わる物があると良いのではないかと思います。
今年、町内会の組長をやっていると思うのは、外国の方たちの町内会参加が増えるといいなあと思っています。
豊川市で就職して働いている外国人の人は安心できますが、無職で生活保護とか受けている外国人は、何の為に日本に来たのか？ちょっと不安になる。特に治安とか大丈夫なのか？ お互いに、住みやすい豊川市であって欲しいと思います。
多文化共生は「郷に入っては郷に従え」が基本と考えます。これは世界共通の理念だと思います。観光客であれば「もてなし」は必要ですが、在日外国人は日本の文化や習慣を理解・共感してもらう必要があると考えます。豊川市だけでなく外国の領事館などと連携が必要ではないでしょうか。また、せっかく外国人の方が住んでいるので、外国人の知見を活かした観光や海外ビジネス展開への足掛かりになると良いのではないのでしょうか。
多文化共生するのに、言語や生活習慣の違いは高い壁だと思います、なので、お互いの国の言語を用いて、それぞれの国の生活習慣の違いや食文化の違い、その食材やお酒を使ったキッチンカーイベントなどの異文化交流イベントなどがあつたら是非とも参加したいと思います。
20 年以上前、集合住宅に住んでいた時は、ブラジル・ペルー・中国人と一緒にした。言葉が通じないとゴミ出しなど色々なルールを守ってもらえないので、ルールを伝えるのは、とても大事だと思います。
医療機関に勤務しています。外国の方の受診が増え、対応する機会が増えました。日本語を理解できる外国の方が増えましたが、アジア圏の方々は、まだまだ日本語が分からない方が多いと感じます。携帯

電話の翻訳機能を活用し会話をしますが、とても時間を要します。通訳の方の支援や日本語教育の機会、支援の必要性を感じます。 外国のお子さん達は、学校に通い日本語が分かるようになっていますが、親世代で日本語が分からず、子供に通訳をさせて受診する家族がいます(子供さんは学校やバイトを休んだり早退したりしているようです)。ヤングケアラーのようにないか、確認できる体制ができる事を望みます。
特になし
ルールが分からないのか、分かっているけど行動する気がないのか、ゴミの分別がきちんとされないまま出されるのを見ると嫌な気持ちになる。
接点が全く無いので、何が必要で何が課題なのかもわからない。
日本人の人口が減っていくので、外国人は必要性がある。お互いマナーを守って、交流していきたい。
特にありません
日本に住まれている外国の方は礼儀正しい方が多いように感じます。(そもそも自国から海外に出て住めるということ自体、比較的恵まれた層なのではないかと思います。) 外国人の方から見た生活面での困り事を解消すること、日本人にとって貴重な働き手として手伝ってもらえる事、お互いがそれぞれの面でサポート・協力し合うような心づもりでいることが大事なのではないでしょうか。外国の方にとっても日本の文化・ルールを知るということは楽しいことであり生活の助けになることだと思います。一方で、こちらの構えとしては郷に入っては郷に従えと単に外国の方に地元の文化を強要するのではなく、こちらから理解していくことも重要だと思います。 先に挙げた「簡単な単語を目につく所に大きく表示すること」も、外国人の助けになると同時に、日本人市民の側が外国語の得意不得意に関係なく、慣れた・馴染みのある言葉と捉えられるようになれば良いと思い書かせてもらいました。
知ってもらう(日本の習慣、風習など)のではなく、知る機会(外国の方の習慣や風習)を増やすべきに思います。知り、理解した上で、どうして行くかを模索して行く事が共生社会へと繋がるものと考えます。
他国の言葉を学べる場をたくさん作って欲しい
少子化対策の効果が低く日本人口は減少するばかり。今後も職場で外国人の労働力は必要不可欠。もっとお互いを理解して共存して行くべきです。まずは言葉の壁をクリアできるシステム強化を期待します。
以前、他の市町村で国際交流協会に参加していたが、市民がふれあえるイベントが多くあると良いと思う。
多文化共生社会については否応なしに進んでくるものと思われる。労働力不足が叫ばれるようになった昨今では必要な方々であるとは理解しています。一時のように諏訪地区に徒党を組むようにいると少し怖いものもありました。個人個人と付き合うようになればきっと普通の方たちであると理解できるものと思われる。なかなか地域の中にすぐに溶け込んでいくのも難しいとは思われるので彼らの職場を通じた交流やマルシェやお祭りなどの地域行事を通じた交流を図るしかないと思う。
豊川に外国の方が多いのは知っていますが、外国人だからと特に意識したことがなかったので、外国人の方々にとって豊川が住みやすいのか、不便なことがあるのかなどお話を聞いてみたいと思いました。
交流会などがあったら楽しそう
共生のための体制づくりは重要であると理解しているが、外国人が優遇されているように感じられると不快に思う。外国人だからと差別したり過度に保護したりせず、適度なサポートで共生を実現して欲しい。

なんと言っても豊川市内の治安維持が一番大切なので、豊川市内で生活する、仕事をしていくときには、豊川市や各自治区のルール等をきちんと守り、他人に不安や迷惑をかけないようにすることが肝要。ゴミ出しルールもとても大切なことなので、郷には入れば郷にしたがう生活スタイルが大切だと思います。豊川市民が外国に行けば、外国の現地のルールを遵守していくことが重要であることと全く同じことだと思います。豊川市内の外国人市民は、簡単な日本語や習慣などは教えてもらいながら勉強し、体で覚えていくことも必要不可欠。スマホも含め、翻訳機や音訳機、文字おこしなどの機器の日常での活用も必須。
日常生活を送る上で必要な場所にはなるべく多言語化した看板等を設置して周囲の助けがなくても生活できるようにした方が住みやすくなると思う(何種類も併記するのは難しいと思うので英語とポルトガル語とか主流言語を記載する)。 外国からの転入者には日本のルール等を外国語で明記したパンフレット等を配布すると親切だと思う。また、転入者の国籍がある程度絞られているのであれば、その国との違いが分かるような内容だと良いと思う。
外国人が増えることによる治安悪化を懸念しています。きちんとルールを守り、納税し、勤労している方であれば良いのですが、そうでない方が増えることには不安しかありません。 日本のルール、納税の義務をきちんと果たすようにしてほしいです。
外国の方に地域のことを知ってもらうことも大事だが、彼らのことを理解する姿勢も大事だと思う
日本に住んでいるのに日本語が全く話せないのはやめて欲しい
日本人 外国人 みんなが住みやすい所にしてほしい
やはり地域のルールや規律を守れないことでトラブルは増えやすい気がします。不要なトラブルは差別や偏見な元となり、何も悪くない子供たちが巻き込まれています。どうしたら相手に伝わるのか、また守られやすくなるのか、考え続けていくことが必要かなと思います。
少し離れた近所に外国人が住んでいて時折すれ違いますがあいさつ程度です。 あまり日本語が話せないようですし先方からも何となく声をかけないでオーラを感じ、なかなか話すきっかけがつかめません。フランクに接することができるような世の中(豊川市)になるといいな、と思いつつ、今回の多文化共生のテーマはタイムリーでした
普段外国の方と接する機会がほぼないので(買い物先で見かけるくらい)もう少し交流する場があったらいいと思う
基本的に単民族国家(でないとの意見もあるが)である日本の今後の課題かと。 招き入れる外国人、入ってくる外国人を、日本人(日本)がどのように接するかにより全く違った体制になるのではないかと、この辺りの覚悟が今後より必要になると思う。
日本に住んでるのだから、日本に重きを置いて良いと思う。
日本人ですら、働いていても物価が上がったり給料は上がりず学費があつたり日々生活していく中で大変です。外国人の人はそれ+言葉の壁や勉強の壁などがあります。日本人が外国へ行って生活するのと同じで大変なことは大変だと思います。要領良く仕事や生活をしているのは外国人のかたにも中にはいるでしょうが根本的なことは余り変わっていない感じがします。同じ仕事でも日本人より賃金が安い場合は、儲かっている分、尚更周りの関係している大人が雇用している外国人やその家族などの生活や周り

の環境の責任をとることだと感じます。その人のお陰で成り立っているのですから、そしてそれを観ている外国人も日本人が好きになることでしょう。

外国の方も日本人も、英語で話せばいいのではないのでしょうか。外国の方が日本語を覚えるのが難しいなら、英語でよいかと。話せなければコミュニケーションはできません。そして、私は英語は特に話せません。提案ですが、全市民対象に英会話教室を開いてほしいです。

話せなければ相互理解はありえません。ぜひきっかけを豊川市に作っていただきたい。

あまり関わる機会がないです。関わりをもちたいと思っても、どのようにしたら関われるのかがわからないです。また相手に求めるだけでなく、自分自身もやさしい日本語や相手の文化等を勉強し、理解していく必要を感じたため学習する機会がほしいです。

ゴミ出しのルールなど、日々の暮らしでどうしても守らない人もいる。ゴミを朝早くからあさって持つて行く人も多数いる。立ち替わり狭い道を猛スピードで進入して危ない。徐行の意味すら分からない。注意しても日本語わかりませんって言う。理解してあげたくてもこういう人らがいたら、構えてしまう。何とかして欲しいし。少なくともお互い理解しあわなければ、共に過ごすことは難しいと感じてしまう。

交通ルールや電車、バスなどのマナーの徹底をしてもらう事により、日本人と仲良く生活できると思う。